4-294-069-02(1)

SONY

らくらく スタートガイド

地上·BS·110度CSデジタルハイビジョン
液晶テレビ



はじめに
準備をする
接続と準備
5 ページ

放送中の番組を見る
10 ページ

番組を録画予約する
12 ページ

録画した番組を見る
14 ページ

ダビングする
18 ページ

録画した番組を消す
22 ページ

らくらくスタート
ボタンを押すだけで
一発起動！
らくらく
スタート



KDL-46HX65R / KDL-40HX65R / KDL-32HX65R

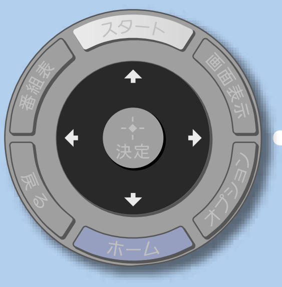
らくらくスタートメニューで
テレビをらくらく操作

らくらくスタートメニューから、本機でよく使う基本機能を操作できます。
本機が初めてのかたでも、簡単に使いこなせます。

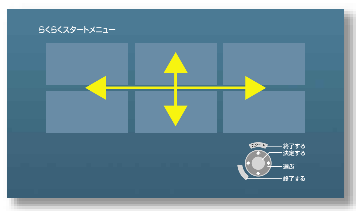


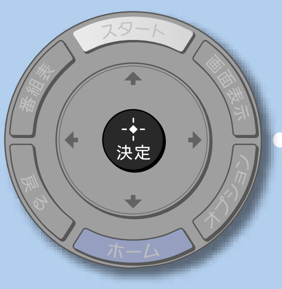


らくらくスタートボタンで
らくらくスタートメニューを表示する

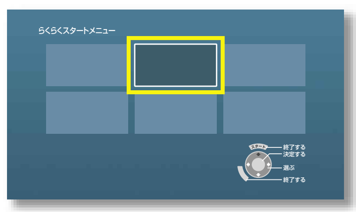


✦で画面の項目を選ぶ





決定ボタンで確定する



らくらくスタートメニュー
使いかたの流れ



ここでは基本的な使いかたの流れを説明しています。

接続と準備
はじめに**準備をする** ▶ 5 ページ

放送中の番組を見る
放送中の**テレビ番組を見たい** ▶ 10 ページ

↓

番組を録画予約する
番組表で**録画したい** ▶ 12 ページ

↓

録画した番組を見る
本機に**録画した番組を見たい** ▶ 14 ページ
ディスクに録画した番組や映像を見たい ▶ 16 ページ

↓

ダビングする
本機に録画した番組を**ディスクにコピーしたい** ▶ 18 ページ
ビデオテープの映像を本機にコピーしたい ▶ 20 ページ

↓

録画した番組を消す
録画した番組を**消したい** ▶ 22 ページ

? 使いかたを知りたい
本機の便利な使いかたや、よくあるお問い合わせを確認できます。

※本書では、KDL-40HX65Rのイラストを使用しています。　※本書で使われている画面イラストと、実際に表示される画面は異なることがあります。　※本書で使われている画面イラスト内の番組名は一例であり、実際の放送局での放送内容や実際の人物、地名などと関係ありません。

スタンドを取り付ける

STEP 1

スタンドを組み立てる

1 ドライバーとスタンド取付手順書を用意する。

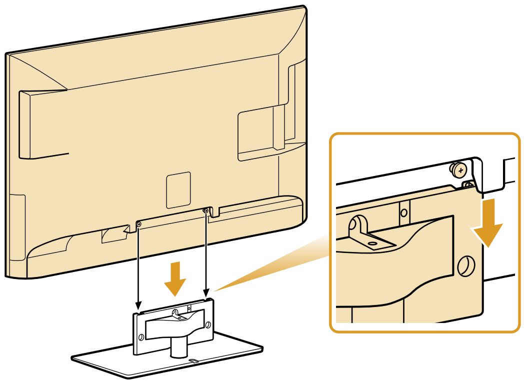
テレビにスタンドを取り付ける前に、スタンドを組み立てます。付属のネジに合ったドライバーをご用意ください。

別紙のスタンド取付手順書をご覧になり、あらかじめスタンドを組み立ててください。

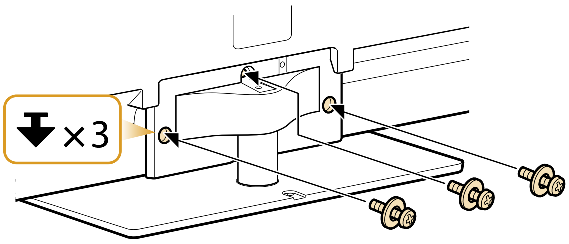
STEP 2

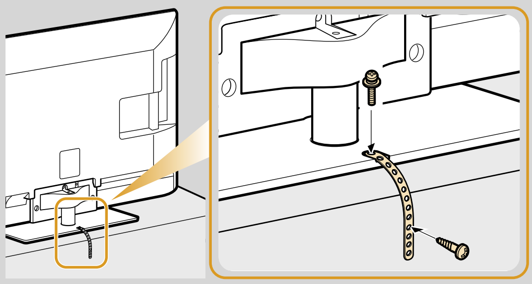
スタンドを取り付ける

1



2





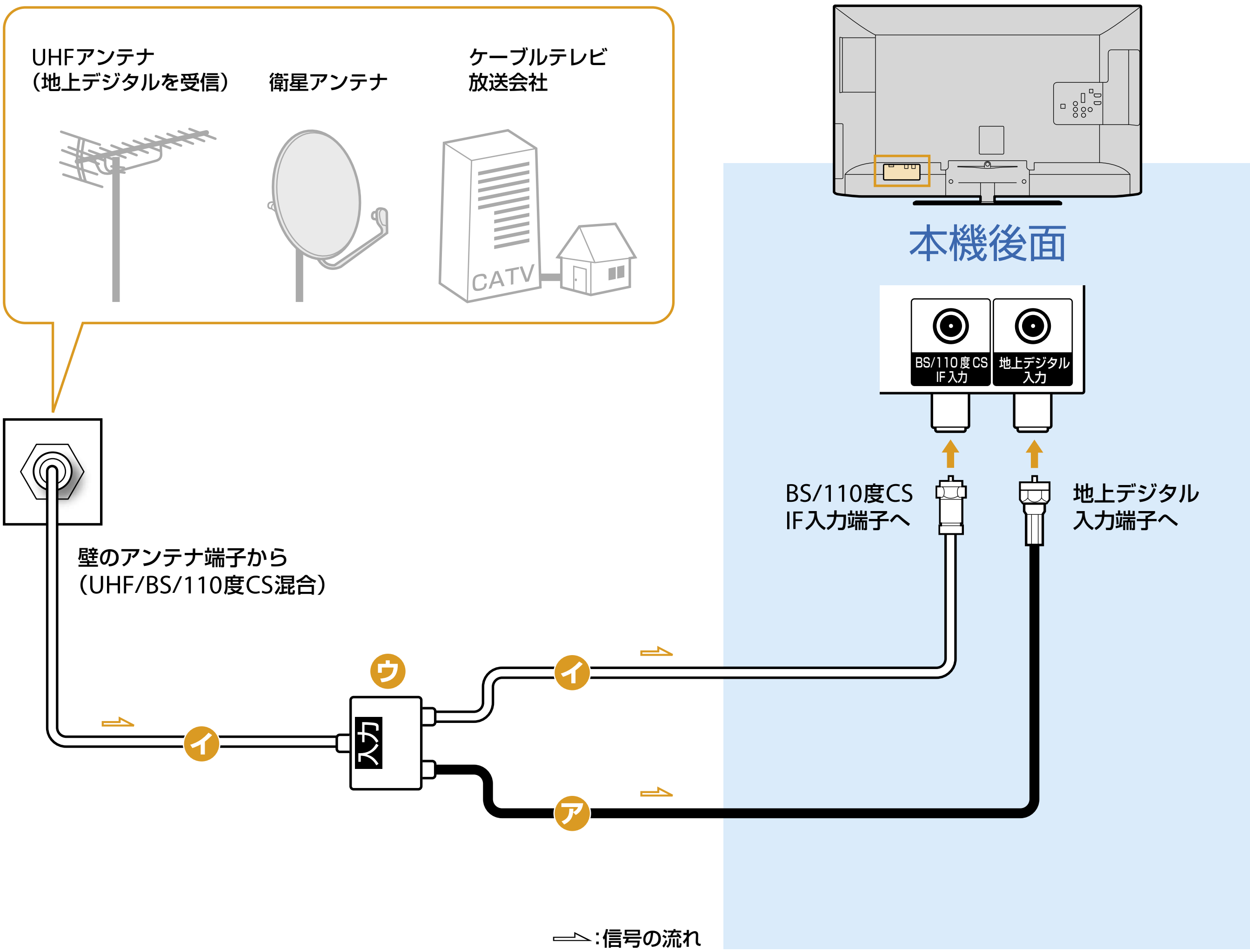
転倒防止の処置をしないと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

はじめに準備をする

STEP 1

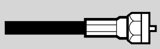
接続する

地上波と衛星放送の信号が **混合の場合**

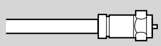


必要なケーブル類

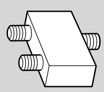
ア UHF用同軸アンテナケーブル
（別売り、EAC-DS15LSなど）



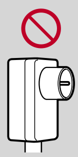
イ 衛星用同軸アンテナケーブル
（別売り）



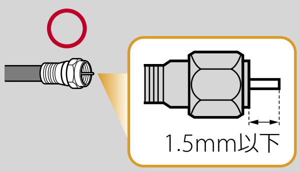
ウ 地上、BS/110度CSデジタル放送に対応したCS/BS ／地上波放送対応分波器
（別売り、EAC-DSSM2など）



プラスチック製



F接栓型



ご注意

- F接栓型のアンテナケーブルや、金属製コネクターのねじ込みタイプのケーブルをお使いください。

☞次のページにつづく

はじめに準備をする（つづき）



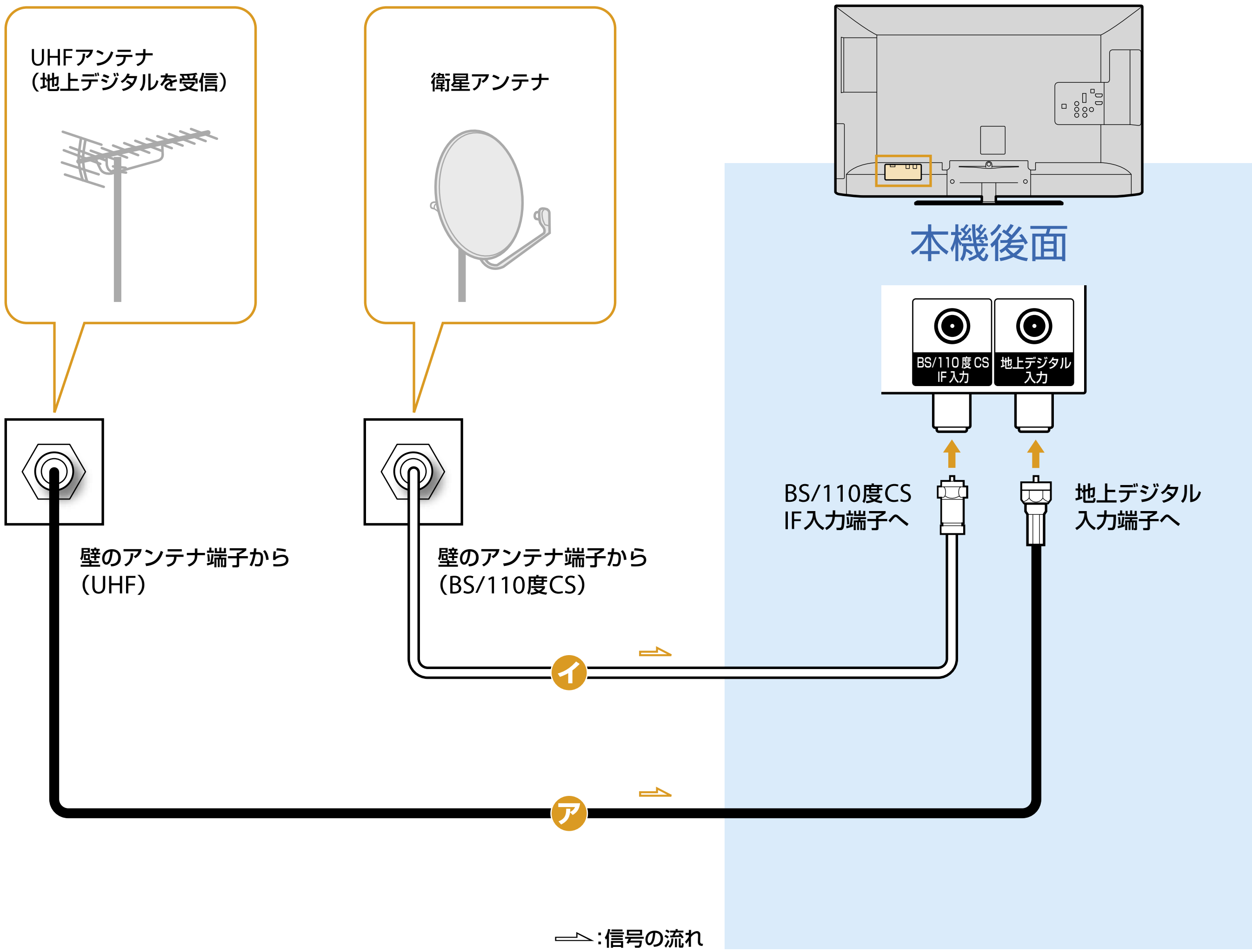
熱のこもらない所に設置してください

- 別冊の取扱説明書の「はじめにお読みください」をご覧ください

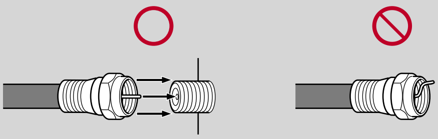
これ以外の接続

- 別冊の取扱説明書の「接続する」をご覧ください

地上波と衛星放送の信号が **個別の場合**



- 芯線が曲がると金属部分に触れ、ショートの原因となります。

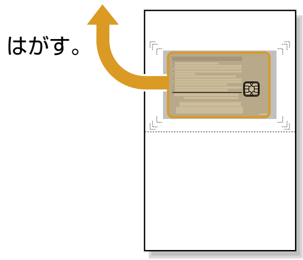


- 現在お使いのUHFアンテナやアンテナケーブルでも地上デジタルを受信できることもあります。詳しくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- ケーブルテレビでも地上デジタルを受信・視聴できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタルが放送開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によって送信方式が異なりますが、本機は パススルー方式のすべての周波数に対応しています。
- 衛星アンテナをつなぐと、高画質・高音質で、各種テレビ放送・データ放送・ラジオ放送が楽しめます。
- BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは受信契約が別途必要です。
- 接続後に本機前面の｜ ● ランプが、起動後数秒間緑色に点滅する場合には、別冊の取扱説明書の「よくあるトラブルと解決方法」の「表示」をご覧ください。

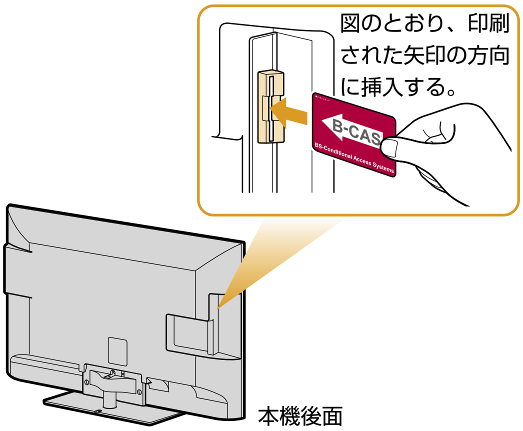
STEP 2

B-CASカードを入れる

1 同封の「ビーキャス（B-CAS）カード使用許諾契約約款」の内容を読み、了解されたうえで、台紙からB-CASカードをはがす。



2 B-CASカードを奥までしっかり挿入する。



ディスクスロットにB-CASカードを挿入しないでください。故障の原因となることがあります。

番組の著作権保護のためデジタル放送は、B-CASカードを挿入していないと視聴や録画をすることができません。

B-CASカードが貼ってある台紙の内容にご不明な点があるときは、B-CASカスタマーセンター（電話番号0570-000-250）へお問い合わせください。

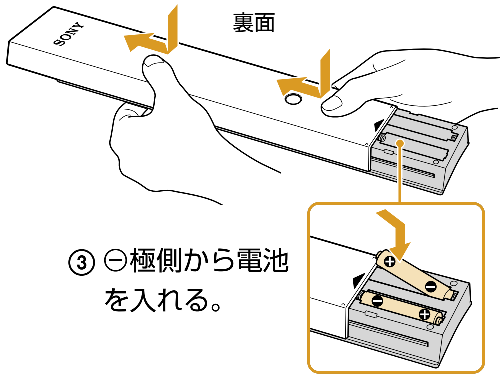
STEP 3

初期設定の準備をする

1 リモコンに電池を入れる。

① 保護シートをはがす。

② カバーをスライドさせる。



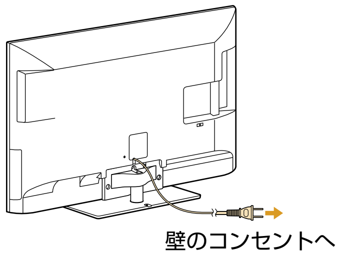
③ ⊖極側から電池を入れる。

ご注意

カバーをスライドさせるときに、指などをはさまないようにご注意ください。

2 すべての接続が終わった後、電源コードをつなぐ。

ハードディスクの動作中に振動や衝撃を与えると、ハードディスクが故障することがあります。電源コードをつないだ直後は内部処理のためハードディスクが動作します。



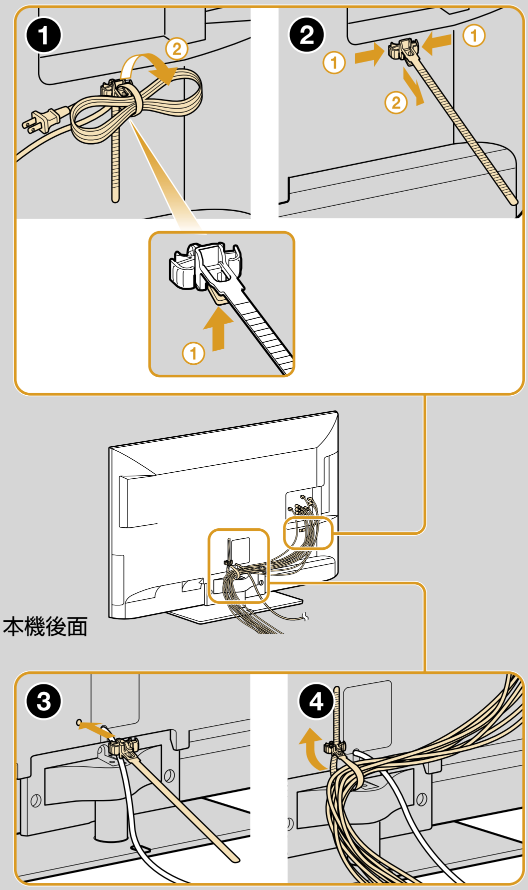
☞次のページにつづく

はじめに準備をする（つづき）

ケーブルをまとめるには：
電源コードはまとめないでください。

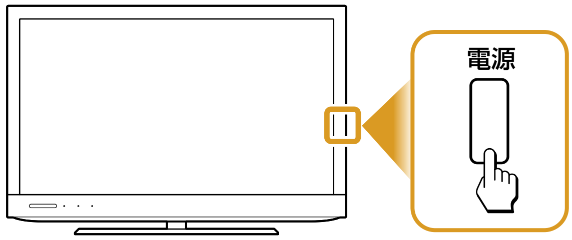
本機後面に付いているワイヤークランパーを取りはずしたあと、ワイヤークランパーを付け替えてケーブルをまとめます。

❶ ワイヤークランパーから電源コードをほどく。
❷ ワイヤークランパーをはずす。
❸ ワイヤークランパーを取り付ける。
❹ ケーブルをまとめる。



STEP 4
かんたん初期設定をする

1 **本機の電源を入れる。**

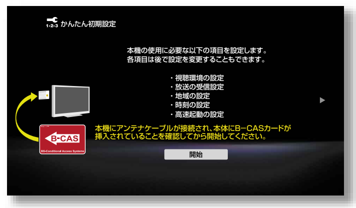


画面に「かんたん初期設定」が表示されるまでお待ちください。起動中は、電源コードをコンセントから抜かないでください。

ご注意

ご購入後の一回だけ、初期設定をする前に本機を快適に使うための処理をする必要があります。処理中、約80秒間は画と音が消え、本機前面の録画予約／タイマー（⏻⏺）ランプがオレンジ色に点滅します。処理中は電源を切らないでください。（この処理は、製造時に実施されている場合があります。）

2 **［開始］を選ぶ。**



3 **画面に従って↑↓←→で項目を選び、決定ボタンで確定する。**

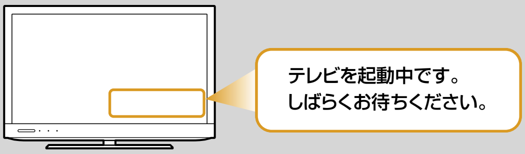
かんたん初期設定は必ず最後まで行ってください。



かんたん初期設定が終わると、続けてかんたん機能設定もできます。後からでも設定できます。

これで設定ができました！

なかなか起動しないときは：



本機の電源を「入」にした直後、起動中に「テレビを起動中です。しばらくお待ちください。」と画面に表示されます。
起動時間を短くするには、[高速起動]を[入]に設定してください(別冊の取扱説明書の「設定を変更する」をご覧ください)。
[高速起動]を[入]に設定すると、[切]よりも待機中の消費電力が増えます。

設定は後からでもやり直せます：





1 ホームボタンを押す。

2 > [かんたん設定]を選ぶ。

[かんたん初期設定]
本機を使用するうえで必要な設定です。引越しなどをしたときに再設定します。

[かんたん機能設定]
本機の機能をさらに便利に使うための設定です。必要に応じ、再設定します。

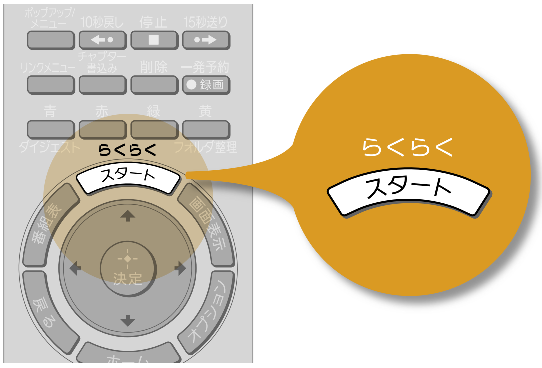
放送中のテレビ番組を見たい

放送中の番組を見る

STEP 1

メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。





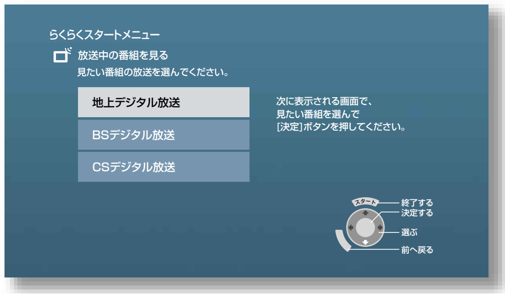
STEP 2

番組リストを表示する

1 [放送中の番組を見る]を選ぶ。



2 放送を選ぶ。





STEP 3

番組を見る

1 チャンネルを選ぶ。





これで番組を見ることができます！

視聴中に放送を切り換えられます：

地デジ BS CS

視聴中の番組をすぐに録画できます：

録画開始		録画停止
一発予約 ● 録画	→	停止 ■



次の情報は取扱説明書で紹介：…「テレビ番組を見る」をご覧ください。

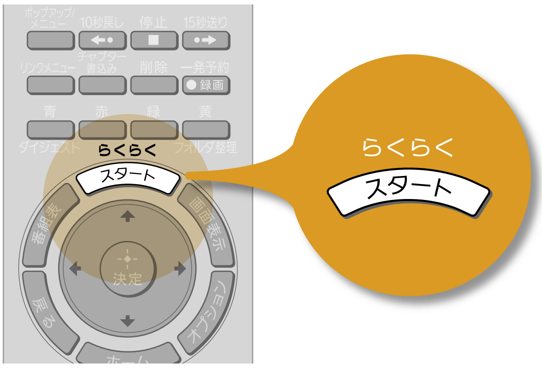
- テレビ番組を見たい
- 二か国語放送／字幕付きの番組を見たい
- ケーブルテレビや外部チューナーの番組を見たい
- つないだ機器の映像を見たい
- 3Dのテレビ番組を見たい

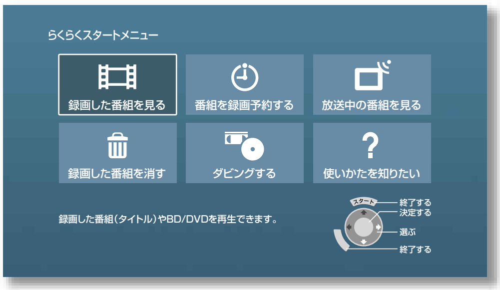
番組を録画予約する

番組表で録画したい

STEP 1
メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。



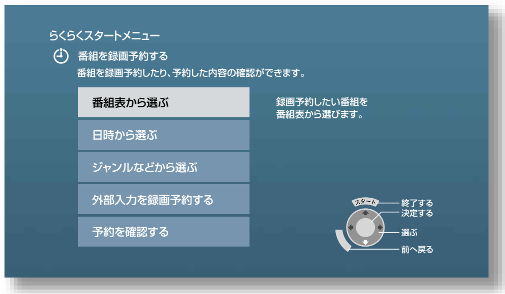


STEP 2
番組表を表示する

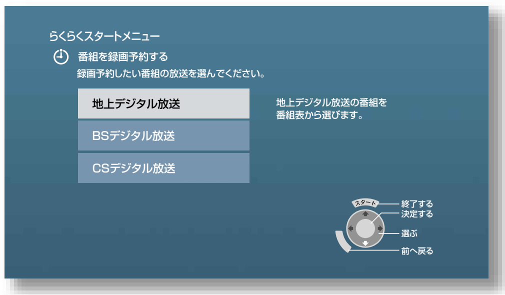
1 [番組を録画予約する]を選ぶ。



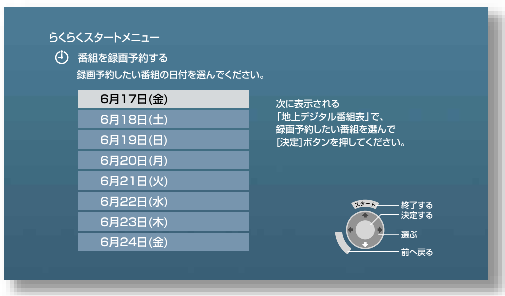
2 [番組表から選ぶ]を選ぶ。



3 放送を選ぶ。



4 日付を選ぶ。

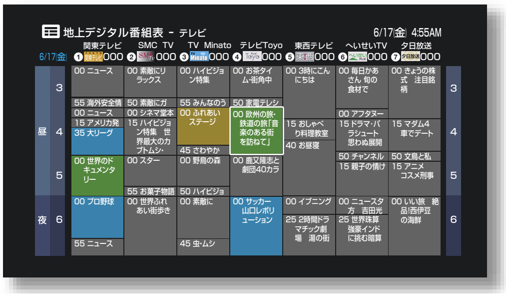


1週間先の番組表まで選べます。



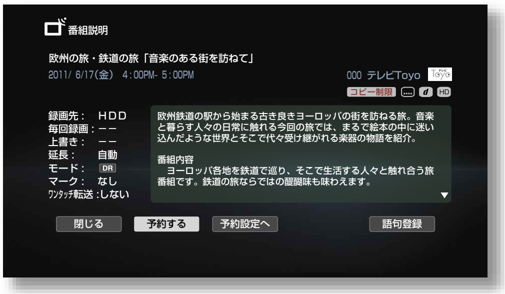
STEP 3
録画予約する

1 番組を選ぶ。

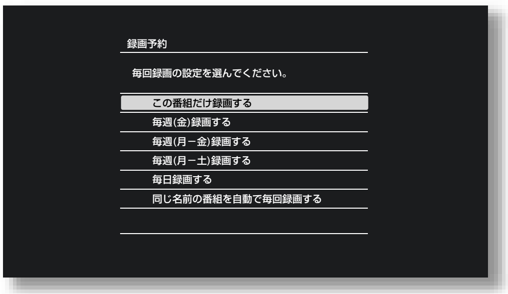


初めてご使用になるときは番組表の一部が表示されません。表示させたい放送局をしばらく視聴すると表示されます。

2 [予約する]を選ぶ。



3 毎回録画の設定を選ぶ。





これで本機のハードディスクに録画予約ができました！

ほかにもこんな方法で録画できます：

STEP 2-2で選びます。

[日時から選ぶ]、[ジャンルなどから選ぶ]、[外部入力を録画予約する]からどれかを選びます。

録画予約状況を確認・修正できます：

STEP 2-2で[予約を確認する]を選びます。

番組表から一発予約できます：

STEP 3-1で●録画ボタンを押します。

一発予約
●録画

一発予約を取り消すにはもう一度●録画ボタンを押します。



次の情報は取扱説明書で紹介：…「録画する」をご覧ください。

- 録画中の操作制限
- 録画する番組などに合わせて録画モードを設定したい
- 録画モードを変更したい
- 毎週／毎日ある番組を全部録画したい
- 二か国語放送／字幕付きの番組を録画したい
- 複数の番組を同時に録画したい
- 録画先の空き容量を確認したい
- 「スカパー！HD」の番組を録画したい
- ケーブルテレビや外部チューナーの番組を録画したい
- いろいろな方法で録画予約したい

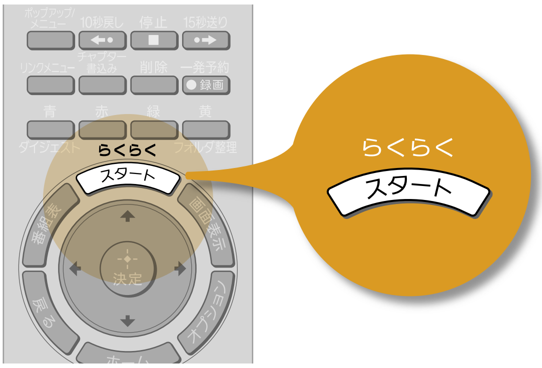
本機に録画した番組を見たい

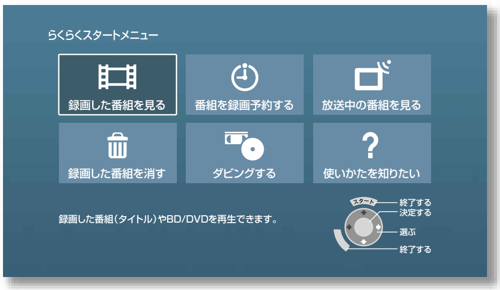
録画した番組を見る

STEP 1

メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。





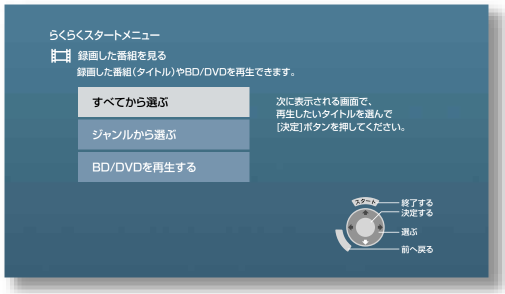
STEP 2

再生リストを表示する

1 [録画した番組を見る]を選ぶ。



2 [すべてから選ぶ]を選ぶ。





STEP 3

再生する

1 番組（タイトル）を選ぶ。

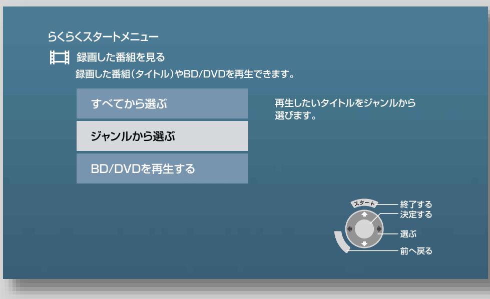




これで再生ができました！

ほかにもこんな方法で再生できます：

STEP 2-2で選びます。



［ジャンルから選ぶ］
ジャンルからタイトルを選び、再生します。

［BD/DVDを再生する］（16ページ）
ディスクにコピーしたタイトルなどを再生します。

再生リストの表示方法を変更できます：

並び換える
緑

フォルダ別／すべて表示を切り換える
黄



次の情報は取扱説明書で紹介：
…「再生する」をご覧ください。

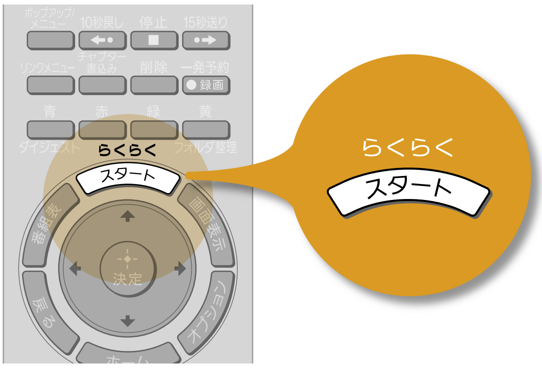
- 録画した3D番組を再生したい
- 別の部屋のテレビなどで再生したい（ホームサーバー機能）
- 録画した番組を分類／整理したい
- 早見再生したい（音声付き早見）
- 音声／字幕／アングルを切り換えたい
- 見どころ場面をダイジェストで再生したい
- 映像の区切りで頭出ししたい（チャプターサーチ）
- 見たい場面をすばやく探したい（シーンサーチ）

ディスクに録画した番組や映像を見たい

STEP 1

メニューを表示する

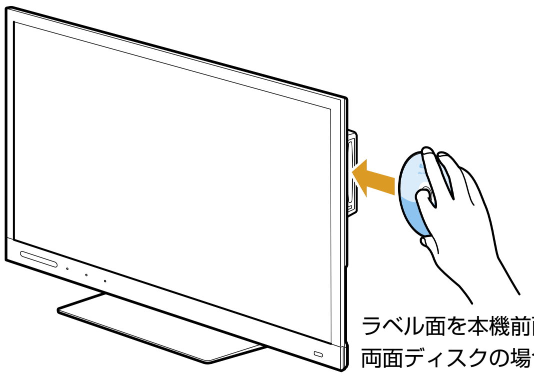
1 らくらくスタートボタンを押す。



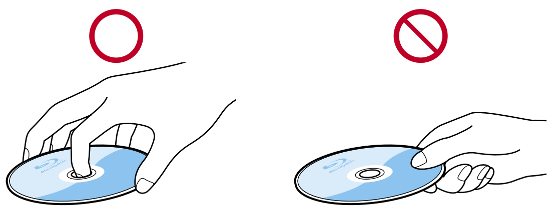
STEP 2

ディスクを入れる

1 ディスクスロットにディスクを入れる。



ラベル面を本機前面へ
両面ディスクの場合は再生したい側を本機後面へ向け、ディスクを入れてください。



ディスクを持つときは、光っている面(読み取り面)に指紋や汚れなどがつかないようにしてください。

指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。

ディスクスロットからディスクが出ているときに、本機画面の向きを調整しないでください。ディスクが落下して破損し、けがの原因となることがあります。

本機からディスクがはみ出た状態のままの場合、機能によっては動作しなかったり、ディスクスロットにゴミなどが入りディスクドライブの寿命が短くなる可能性があります。必ず、本機から抜き取ってください。

ディスクスロットにディスク以外の異物を挿入しないようご注意ください。故障の原因となることがあります。

ディスクをディスクスロットに一度に2枚以上挿入すると、故障の原因となります。ディスクを入れるときは、ディスクスロットの中に他のディスクが入っていないか確認してから挿入してください。

ディスクを無理に手で押し込んだり、無理に手で引っぱり出したりしないでください。故障の原因になります。

8cm CD/DVDはディスク挿入口の真ん中からまっすぐ挿入してください。

STEP 3

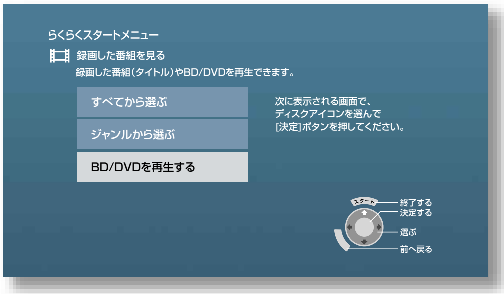
再生する

1 [録画した番組を見る]を選ぶ。





2 [BD/DVDを再生する]を選ぶ。



3 ● を選ぶ。



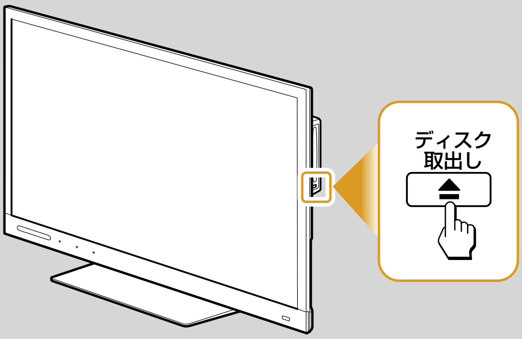
4 番組(タイトル)を選ぶ。





これで再生ができました！

ディスクを取り出すには：



ディスク取出し(⏏)ボタンを押します。
リモコンの取り出しボタンでも取り出せます。





次の情報は取扱説明書で紹介：
…「再生する」をご覧ください。

- 3Dの映像やBlu-ray 3Dディスクを再生したい
- 音声／字幕／アングルを切り換えたい
- 映像の区切りで頭出ししたい(チャプターサーチ)
- 見たい場面をすばやく探したい(シーンサーチ)
- BDの特典映像を楽しみたい
- その他の方法で再生したい

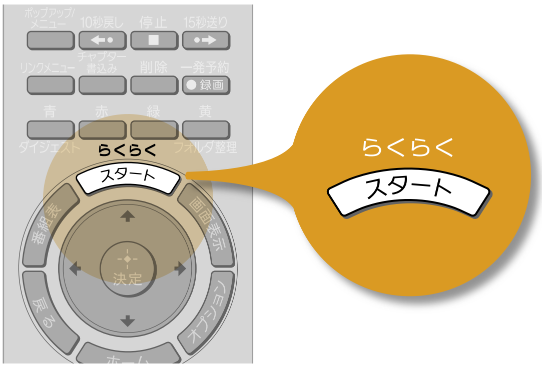
本機に録画した番組をディスクにコピーしたい

ダビングする

STEP 1

メニューを表示する

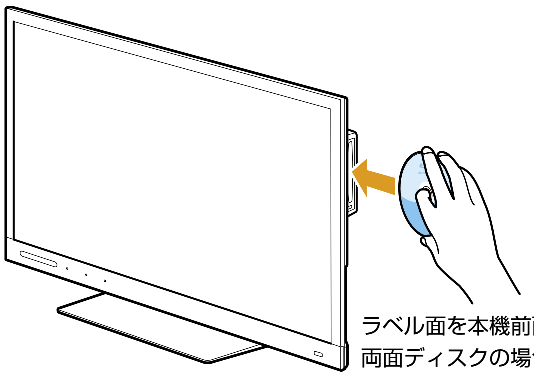
1 らくらくスタートボタンを押す。



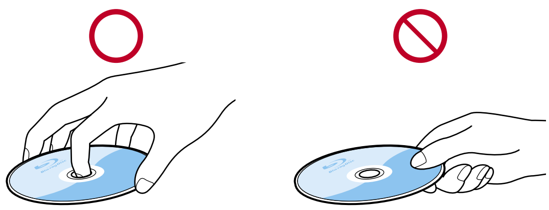
STEP 2

ディスクを入れる

1 ディスクスロットにディスクを入れる。



ラベル面を本機前面へ
両面ディスクの場合は
記録したい側を本機後
面へ向け、ディスクを
入れてください。



ディスクを持つときは、光っている面(読み取り面)に指紋や汚れなどがつかないようにしてください。

指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。

ディスクスロットからディスクが出ているときに、本機画面の向きを調整しないでください。ディスクが落下して破損し、けがの原因となることがあります。

本機からディスクがはみ出た状態のままの場合、機能によっては動作しなかったり、ディスクスロットにゴミなどが入りディスクドライブの寿命が短くなる可能性があります。必ず、本機から抜き取ってください。

ディスクスロットにディスク以外の異物を挿入しないようご注意ください。故障の原因となることがあります。

ディスクをディスクスロットに一度に2枚以上挿入すると、故障の原因となります。ディスクを入れるときは、ディスクスロットの中に他のディスクが入っていないか確認してから挿入してください。

ディスクを無理に手で押し込んだり、無理に手で引っぱり出したりしないでください。故障の原因になります。

8cm CD/DVDはディスク挿入口の真ん中からまっすぐ挿入してください。

STEP 3

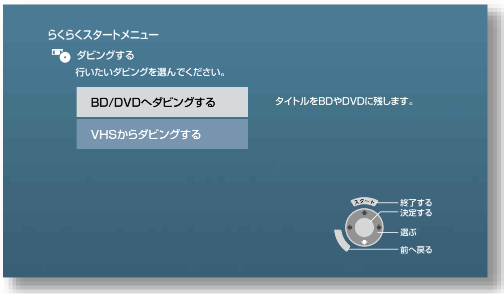
コピーする

1 [ダビングする]を選ぶ。





2 [BD/DVDへダビングする]を選ぶ。



3 [次の操作へ進む]を選ぶ。

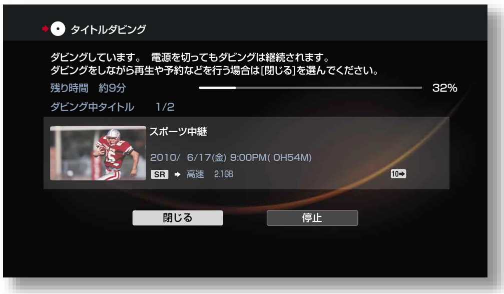
4 番組(タイトル)を選ぶ。

決定ボタンで選んだ順に番号が付きます。

5 ➡を押し[実行]を選ぶ。

決定ボタンでコピーを開始します。





これでコピーが始まりました！

目的に合ったディスクを用意します：

ディスクを保存版にしたい
BD-R/DVD-R

ディスクをくり返し使いたい
BD-RE/DVD-RW

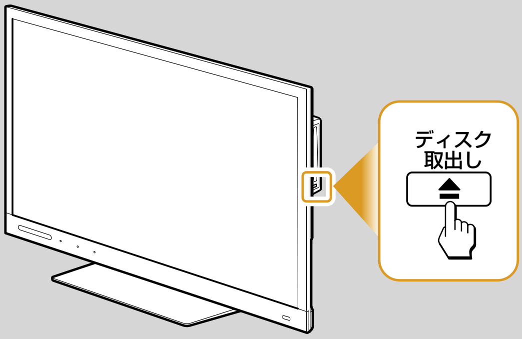
DVDのフォーマットを選びます：

[VR]
デジタル放送をコピーするとき

[ビデオ]
ビデオカメラの映像(タイトル)など、コピー制限のないタイトルをコピーするとき

ディスクにコピーしたタイトルを再生できます(16ページ)

ディスクを取り出すには：



ディスク取出し(⏏)ボタンを押します。
リモコンの取り出しボタンでも取り出せます。





次の情報は取扱説明書で紹介：…「コピー／ダビングする」をご覧ください。

- コピーできるディスク／映像の種類
- コピー中の操作制限
- ダビング先の空き容量を確認したい
- ディスクにおさまるようにコピーしたい
- 二か国語放送／字幕付きの番組をディスクにコピーしたい
- ディスクをファイナライズしたい
- ディスクに保存した映像を本機にコピーしたい
- 本機と外付けUSBハードディスクの間でコピーしたい

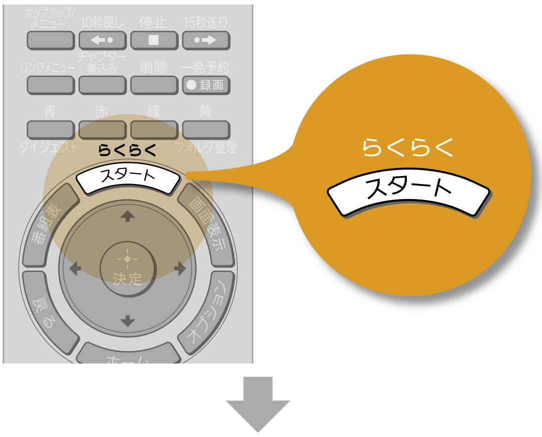
ダビングする

ビデオテープの映像を本機にコピーしたい

STEP 1

メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。





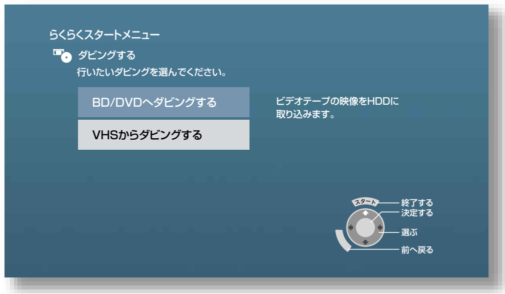
STEP 2

ビデオデッキの準備をする

1 [ダビングする]を選ぶ。

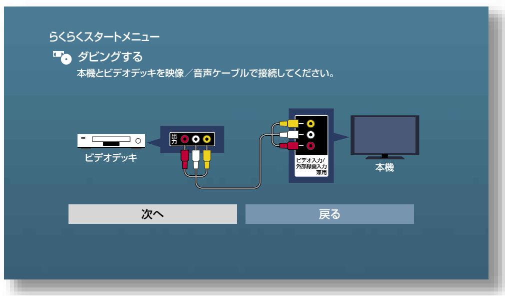


2 [VHSからダビングする]を選ぶ。



映画などの市販のビデオソフトは本機にコピーできません。

3 画面に従ってビデオデッキと接続されているか確認し、[次へ]を選ぶ。



4 ビデオデッキの電源を入れ、[次の操作へ進む]を選ぶ。



STEP 3

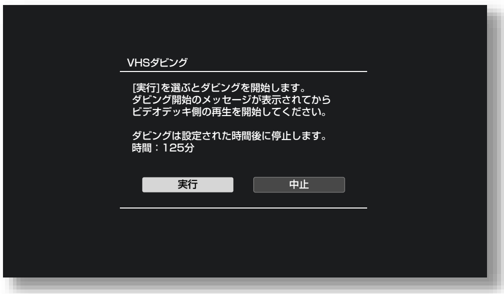
コピーする

1 時間を設定し、ビデオデッキの再生準備をする。

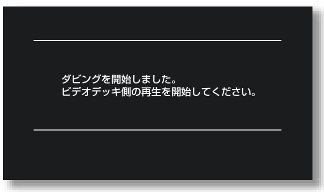


2 [確定]を選ぶ。

3 [実行]を選ぶ。



4 画面に従ってビデオデッキで再生を開始する。





これでコピーが始まりました！

さらにディスクにコピーできます(18ページ)

本機にコピーした映像(タイトル)を再生できます(14ページ)



次の情報は取扱説明書で紹介：
…「デジタルカメラや他機器などから取り込む」をご覧ください。

- ビデオカメラから取り込みたい
- ディスクから取り込みたい
- デジタルカメラから取り込みたい

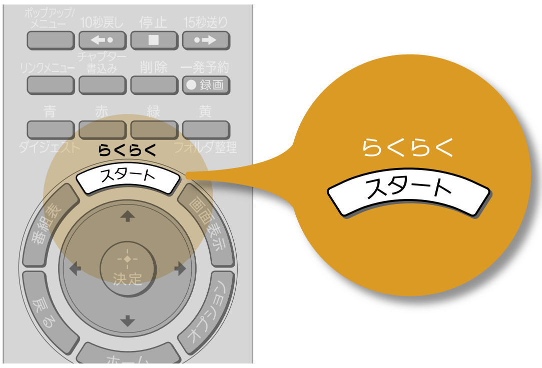
録画した番組を消す

録画した番組を消したい

STEP 1

メニューを表示する

1 らくらくスタートボタンを押す。





STEP 2

削除画面を表示する

1 [録画した番組を消す]を選ぶ。





STEP 3

削除する

1 番組(タイトル)を選ぶ。

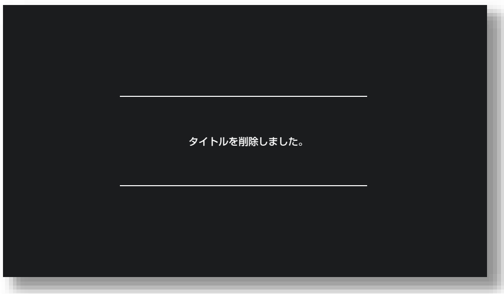
タイトルの左側にチェックマークが付きます。



2 [確定]を選ぶ。

3 [はい]を選ぶ。





これで削除ができました!

すべてのタイトルをまとめて削除できます:

STEP 3-1で[全選択]を選びます。





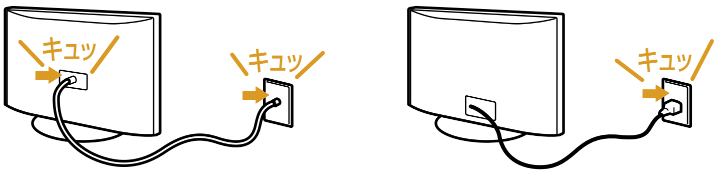
次の情報は取扱説明書で紹介:
…「削除/編集する」をご覧ください。

- ハードディスクの映像を削除したい
- BDの映像を削除したい
- 削除できないように保護をかけたい(プロテクト)
- チャプターを分割/削除/結合したい
- 映像の一部分をカットしたい(部分削除)

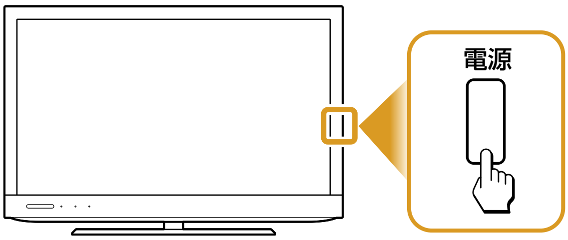
困ったときは

まず確認してください

□ 各種コード・ケーブルをしっかりつないでいますか？



□ 本機の電源は入っていますか？



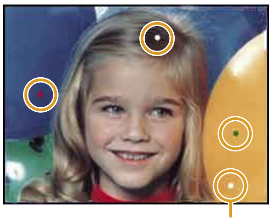
□ 地上デジタルとBS/110度CSを間違えていませんか？

アンテナケーブルの接続端子を確認してください（5ページ）。

これ以外の症状
- 別冊の取扱説明書の「困ったときは」をご覧ください

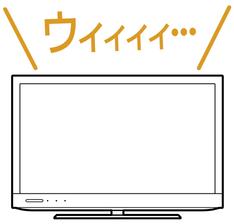
こんな場合は故障ではありません

■ 画面に光る点、または光らない点がある


輝点・滅点

液晶テレビの映像は微細な画素の集合です。
画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。

■ 電源を切っているのにハードディスクなどの動作音がする



以下のような場合、本機が動作をすることがあります。

- 番組表データの取得時
- 録画中(録画予約、x-おまかせ・まる録など)
- ダビング中
- リモート録画予約機能使用時
- ホームサーバー機能使用時
- 高速起動の待機時
- ソフトウェアのアップデート時
- スカパー！ｅ２の無料視聴期間サービスの利用時

など

このような場合、内部で動作しているので音がすることがあります。

■ 「ピシッ」というきしみ音が出る



電源を入れているかどうかに関わらず、周囲との温度差でキャビネットが伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがあります。

■ 電源を入れたときや電源スタンバイ時に「カチッ」と音がする



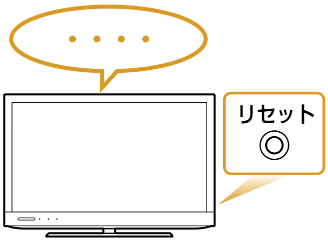
電源を入れたときは、内部の回路が働くため音がします。
また電源スタンバイ時は、データ受信やソフトウェアの書き換えのために本機の電源が自動的に入り、音がすることがあります。本機前面の録画予約／タイマー(⏻●)ランプがオレンジ色に点滅しますが、故障ではありません。

☞次のページにつづく

■ 番組表が表示されない

初めてご使用になるときや、電源コードをコンセントからしばらく抜いていた場合には、番組表が表示されない場合があります。表示させたい放送局をしばらく視聴すると表示できるようになります。

■ 操作を受け付けない／動いていない



明らかに本機が操作を受け付けない状態になった場合は、本機右側面のリセットボタンを押してください。

自己診断表示機能が働いています

■ 画面が消え、本機前面のスタンバイ/USB(⏻ ⭠)ランプもしくは電源／録画ランプ(| ●)が赤色に点滅する



本機に何らかの異常が起きています。スタンバイ/USB(⏻ ⭠)ランプまたは電源／録画(| ●)ランプの点滅回数をご確認のうえ、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

「他製品との接続/関連情報」ホームページ
本機の接続などに関する情報を、以下のホームページでも確認できます。
http://www.sony.jp/support/connect/

「Q&A」ホームページ
お客様からよくあるお問い合わせと解決法に関する情報を、以下のホームページで確認できます。
http://www.sony.co.jp/faq/bravia/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020	フリーダイヤル ···········0120-222-330
携帯電話·PHS·一部のIP電話 ··········0466-31-2511	携帯電話·PHS·一部のIP電話 ···········0466-31-2531 ※取扱説明書·リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「200」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

4-294-069-**02** (1)

* 4 2 9 4 0 6 9 0 2 * (1)